

★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係
☎ (86) 1134 [直通]

九州地区スポーツ推進委員功労者表彰 地域のスポーツ普及など活性化に貢献

九州各市町村のスポーツ推進委員が集まる九州地区スポーツ推進委員研究大会が2月11日、12日に熊本市のアクアドーム熊本で開催され、本町の崎野京子さん（指江）が表彰されました。

崎野さんは、平成12年から現在までの16年間にわたって、地域における社会体育の推進者として携わり、スポーツの普及や活動に積極的に参加し、地域の活性化に大きく貢献したことが認められたものです。崎野さんは「今後も町や町民の体力向上のため力になりたい」と抱負を語りました。



↑表彰を受ける崎野さん

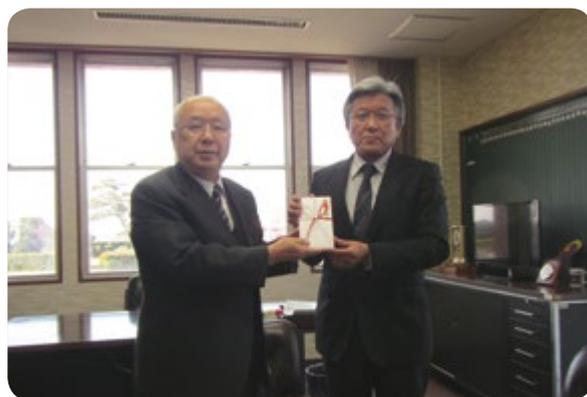
北薩地区のファミリーマートが義援金 赤潮被害の復興支援の一助に

1月31日、(株)南九州ファミリーマート（鹿児島市）の清野浩幸開発部長が役場指江庁舎を訪れ、川添町長へ赤潮被害義援金を手渡しました。

これは、昨年9月に本町で発生した赤潮被害に対して、北薩地区ファミリーマート各店舗の窓口で義援金活動を行い、これまでに集まった義援金を届けていただいたものです。

清野部長は「赤潮によるブリ被害にあった人たちの復興支援に活用してください」と話しました。

いただいた義援金は、東町漁協協同組合へ届けられ、復興支援に活用されます。



↑川添町長へ義援金を手渡す清野部長

三県少年サッカー大会 三県架橋の必要性をアピール

2月25日・26日の2日間、出水市陸上競技場で「島原・天草・長島架橋構想および九州西岸軸構想推進地域間交流・連携事業『三県少年サッカー大会』」が開催されました。

この大会は、鹿児島・長崎・熊本の少年サッカーチームによる交流イベントで、地域間の交流・連携の契機とし、島原・天草・長島架橋の必要性をアピールするために行われました。

各県から8つの選抜チームが参加した今大会には、本町からも5人の選手が参加。開会式では濱口天聖さん（鷹巣小・6年）が「三県がこれまで以上に親しい地域として発展することを願い、サッカーを通して絆を深め元気にプレーします」と宣誓しました。



↑ライン際でせめぎ合う選手たち